

ロールプレイを多言語活動の一環として行う
ということでしたが
そういうのがとても苦手です…。



CELULASの多言語活動は勉強ではなく、
ロールプレイを通して遊びながら
場面や状況をイメージすることを
大事にしています。

ロールプレイを通して
場面や人の感情を体感し、
そこにさまざまな音声言語が結びつき、
自然な言語習得につながっていきます。

最初は恥ずかしいなど、
戸惑われる方が多いですが、
そこで自分の殻を破ることで、
見えてくる世界が変わるというお話は
よく聞きます。

ロールプレイを「ごっこ遊び」ととらえ、
いろんな世代の方と行うことは、
コミュニケーション力を育むことにも
つながっていきます。

